

企業関係者と弁理士の知財研究会

第12回（2021年度－1）・実施報告書

令和3年5月30日

保科敏夫・鈴木一徳

令和3年5月27日（木）に行われた、企業関係者と弁理士の知財研究会・第12回について、実施報告をいたします。

実施したクラス

当初の予定どおり、午後3時半～5時のクラスと午後5時半～7時のクラスの2クラスを実施した。内容は同じである。次回は5時半クラスは5時20分開始に変更。

参加人数

司会・進行の保科及び鈴木を除き、3時半クラス6名、5時半クラス7名。

参加者の内訳

① 3時半クラス

企業関係者4名（企業内弁理士2名、弁理士以外2名）、特許事務所（弁理士）2名
神奈川委員会委員1名、委員以外5名
会場受講0名、オンライン受講（Zoom）6名

② 5時半クラス

企業関係者6名（企業内弁理士2名、弁理士以外4名）、特許事務所（弁理士）0名、不明1名
神奈川委員会委員1名、委員以外6名
会場受講1名、オンライン受講（Zoom）6名

テーマ

機能的クレーム①（主に権利取得段階）

内容

機能的クレームの記載要件を中心に、ディスカッションを行った。

担当者コメント

緊急事態宣言期間中は開催できなかったため、前回の2020年11月以来、半年ぶりの開催となった。

今回も遠隔地からご参加いただいた方も複数名いらっしゃった。

今回が3回目の、会場オンライン併用開催ということもあり、接続トラブルや音声等のトラブルはなく、円滑に進行することができた。

前回と同様、オンラインの画像及び音声は高品質とは言えないものの、実用には耐えるレベルのものであり、会場受講だけの研究会のディスカッションと遜色ないレベルのディスカッションが行われた。

今後の予定

第13回（2021年度－2）令和3年7月29日（木）＊第5木曜日 テーマは、機能的クレーム②（主に権利行使段階） 開始時刻は3時30分～、5時20分～

第14回（2021年度－3）令和3年9月16日（木）＊第3木曜日 テーマは、中小企業庁の「知的財産取引に関するガイドライン・契約書のひな形」（2021年3月31日）を、企業関係者・弁理士・弁護士がそれぞれの視点で読む 以上